

## 水道協会雑誌投稿規程

### (投稿資格)

1. 投稿者は、①本協会会員（正会員、特別会員、賛助会員）及び会員に所属する者、②官庁及び大学等の研究機関、③その他会誌編集委員会（以下「委員会」という）が認めたものとする。

### (原稿の内容)

2. 原稿は、水道に関する未発表のものとする。また、原稿の投稿区分は、論文、報文、事例報告、技術メモ及び総説、資料、海外文献抄録、随筆とし、それぞれ下記区分ごとに示す要件を満たしていることとする。

- (1)論文：水道の法律、行政、経営、技術などに関する有用な研究成果、あるいは知見を統合した成果であって、新規性又は独創性があること。また、論文として完結した体裁を整えているもの。
- (2)報文：論文に準ずるもので、論文ほどの完結性は備えていないが、実践的価値があるもの。
- (3)事例報告：経営、法令、調査、計画、施工、現場計測などの報告で、有用な情報を含むもの。結果が明確に示されていること。
- (4)技術メモ：新しい研究・技術成果を簡潔に述べたもので、断片的であっても有用性があるもの。
- (5)総説：ある特定のテーマに関して、既存の研究・最近の進展・将来の展望など、幅広い観点から総括的に論説したもの。
- (6)資料：測定データ、統計データなどが主体であり、有用な情報であるもの。並びに委員会報告。
- (7)その他：海外文献抄録、随筆、その他編集委員会が必要と認めたもの。

なお、原稿は、内容が独立して完結しているものとし、題名に「(1)」等の通し番号は含めないこととする。

### (原稿の採否)

3. 原稿の採否は査読者の査読を経て、委員会において決定するが、具体的な否の判断基準は下記の通りとする。
  - (1) 上記1～2を満たしていないとき
  - (2) 特定の団体、製品、工法、新技術等の宣伝が含まれるとき
  - (3) 特定の団体、製品、工法、新技術等を誹謗中傷する内容が含まれるとき

### (原稿の訂正)

4. 委員会は、査読者の意見に基づき、著者に原稿を返送のうえ、書き直しまたは訂正を求めることがある。その場合、返送の日から3ヵ月経ても再提出されないときは、著者が原稿を取り下げたものとみなす。

### (執筆要領)

5. 原稿は、下記の要領に従って執筆するものとする。
  - (1) 原稿は、Word等により電子ファイルを作成し、それを保存した電子媒体と打ち出し原稿を添え、入力ソフト名及びバージョンを明記のうえ提出すること。

なお、メールにて原稿を送稿する場合には、Word等の電子ファイルと打ち出し原稿のPDFファイルを併せて送信すること。
  - (2) 原稿の作成に際しては、任意のA4判用紙を用い、横22字×縦42行を左右2段組にして図表をレイアウトし、原則として10頁を超えない程度とすること。

また、原稿には、word等の機能を利用し、頁ごとに行番号を付すこと。
  - (3) 原稿には、著者の勤務先・役職名・所在地・電話番号・学位並びに自宅の住所・電話番号を付記すること。

また、題名には英文を、氏名にはローマ字を付記すること。
  - (4) 原稿には、論文、報文、事例報告、技術メモ、総説、資料、海外文献抄録、随筆の区分を明記す

ること。

(5) 原稿には、分類項目及びキーワードを別表よりそれぞれ5個以内選び、コード番号と併せ記入すること。ただし、キーワードについては独自のものでも可とする。その場合にはキーワードの横に「※」を付すこと。

(6) 原稿には、和文要旨(300字以内)を作成すること。また、論文、報文には、英文要旨(250語以内)を添付すること。

(7) 文章は「である」調で書くこと。

(8) 文字は、常用漢字(専門用語は除く)、新仮名使いを用い、1字1全画使用すること。ただし、次の用語については、日本水道協会にて慣用されている漢字を使用する。

「汙過」(外字を使用するため、原稿上は「ろ過」とする。)、 「沈澱」、「攪拌」、「曝気」、「灌漑」

(9) 本文中で使用する単位は国際単位系(SI)に従って表記すること。また、下記の単位については、水道協会雑誌内で統一を図っているので、こちらを使用すること。

mg/L、m<sup>3</sup>/日、pH、MPa、kPa

(10) 句読点(。)(、)(・)の区分を明確にし、1全画使用すること。

(11) 行を改めるときは、行の始まりを1全画あげ、2画目から書き始めること。

(12) 英文字・ギリシャ文字・数字・記号は、大文字・小文字、立体・斜体、上付き・下付きの区別を打ち出し原稿にただし書きすること。

(13) 一般的でない記号あるいは用語(外来語を含む)を用いるときは、注釈を付けること。

(14) 引用文献及び参考文献は、著者名・題名・書名・巻数・号数・頁(始終)・発行所名・発行年月の順に明記すること。

(15) 図は、記載する描線、記号、文字等が鮮明なものであること。

(16) 図・表・写真には、必ず番号(文章頭から連続した番号)と表題を付すこと。

(17) 図・表・写真は、挿入位置を明確にし、必ず原稿にデータを挿入すること。

(18) 投稿原稿における全著者の具体的な貢献内容を、本文中の最後(参考文献の前)に記載する。

著者の役割は①～⑤の5項目とし、全ての著者

は、いずれかの役割を少なくとも一つは果たしていなければならない。また、役割が複数ある場合は全て記載する。

なお、記載方法は、著者の順に該当する役割の項目名を記載する。

例：水道 太郎：着想・企画、調査・収集、  
解析・検証、執筆・推敲  
水道 花子：執筆・推敲、指導・監督

① 【着想・企画】：研究の目標や目的の設定など、研究の着想から企画に至るまでの役割

② 【調査・収集】：研究に関わる調査の実質的な実施、またはデータの収集等の役割

③ 【解析・検証】：研究から得られたデータの解析や検証等における役割

④ 【執筆・推敲】：原稿の執筆・推敲、または図表等の可視化の役割

⑤ 【指導・監督】：研究における指導・監督の役割(研究プロジェクト等の資金獲得も含む)

#### (原稿提出時の注意)

6. 原稿を提出する際は、次の事項に注意する。

(1) 万一の事故や原稿内容に関する問い合わせがあったときのために、必ず控えを手元に保管する。なお、掲載した原稿(図・表・写真を含む)は返却しないものとする。

(2) 原則として、原稿提出後の著者の変更・追加・削除は認めないものとする。また、著者都合による本文の訂正も認めないものとする。

#### (著者校正)

7. 著者校正は、一原稿につき一回とする。著者は、校正刷りを受領後、3日以内に校正を行い、直ちに返送すること。

#### (著作権)

8. 本誌に掲載された原稿の著作権は著者に帰属し、その編集著作権は本協会に帰属するものとする。

なお、本誌に掲載された原稿は、本協会のホームページ及び電子ジャーナルへの掲載に使用する。

また、著者は、本協会が上記の目的で掲載された原稿を使用することに対し、原稿を提出した日をもって、同意したものとする。

(原稿の受付日)

9. 原稿が本協会に到着した日をもって原稿の受付日とする。

(連絡先)

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9  
日本水道協会調査部資料課編集係  
電話 (03) 3264-2387  
メール [henshu@jwwa.or.jp](mailto:henshu@jwwa.or.jp)

令和6年9月1日 改正

## キ ー ワ ー ド 一 覧 表

注) 令和5年12月現在までに使用されたキーワードの一覧表です。キーワードの類似を避けるため、下記の一覧表よりお選びください。

なお、適切なものが無い場合には、新たにキーワードを追加できますが、その場合にはキーワードの末尾に「※」印を付してください。

あ	暗渠	遺伝毒性	AI
アースダム	アンケート	井戸	AMI
アーチ式ダム	アンスラサイト	異物	ALH 比
RNA (リボ核酸)	安全飲料水法	医薬品	A 型肝炎ウイルス
ISO14000シリーズ	安全性評価	陰イオン	AC 寒天培地
ISO9000	安全対策基準	陰イオン界面活性剤	AGP
ISO/TC224	安全弁	インバータ設備	ATP (アデノシン三リン酸)
IC-ICP-MS	アンモニア	<i>in vivo</i>	APCI 法
ICA	アンモニア態窒素	インフルエンザウイルス	ABC 分析
ICP 発光分光分析法	い	飲料水質基準	ALT 比
IWA (国際水協会)	EF 寒天培地	飲料用タンク水	疫学
IWA 世界会議	<i>E. Coli</i> (大腸菌)	いんろう継手	液状化
IWA-ASPIRE	EDTA	う	液体塩素
亜鉛	EDTA 金属錯体	ウイルス	液体クロマトグラフ質量分析計
亜塩素酸	EU	ウイルス除去	エコワテック
赤潮	EU 飲料水指令	ウエストン公式	SCADA
赤水	硫黄脱窒	ウェルシュ菌	SDI (汚泥密度指標)
浅井戸	イオンクロマトグラフ	ウォシントンポンプ	エストロゲン
アジア太平洋地域	イオン交換	ウォーターハンマー	エストロゲン様物質
アシュラム	イオン交換樹脂カラムクロマトグラフィー	雨水集水システム	X 線元素分析
亜硝酸態窒素	イオン交換膜	雨水利用	NGO (非政府組織)
アスファルト	閾値	渦鞭毛藻類	NDMA
アスベスト	異形管	渦巻ポンプ	N- ニトロソアミン
アセスメント	異形管防護	埋立処分	エネルギー問題
アセットマネジメント	池上構造物	埋戻し	EPANET
圧密沈降	維持管理	運転管理	FT-MS
圧力式汜過	意思決定	運転コスト	エポキシ樹脂
アトラジン	異臭味	え	MX (変異原性ハロゲン化合物)
アナトキシン	イソプロチオラン	エアーストリッピング	MF 膜
油	委託	エアレーション	MMO-MUG 法
アメリカ合衆国	一時硬度	永久硬度	M-エンテロコッカス
亜硫酸塩	一日許容摂取量 (ADI)	衛生改善プロジェクト	MDLs
アルカリ剤	一日摂取量	衛生工学	MPN (最確数)
アルカリ度	一斉分析	衛生状態	LED
アルカリ溶出法	一定拡散設計法	HACCP	LCA (ライフサイクルアセスメント)
アルキルフェノール	一般細菌	HS-GC/MS	LCC (ライフサイクルコスト)
アルゴリズムとデータ構造	遺伝子	Ames 試験	LC-MS
アルデヒド	遺伝子解析	栄養塩類	LC-MS/MS
アルミニウム	遺伝的アルゴリズム		LC-OCD
アロケーション			遠隔教育

遠隔検針	汚泥	拡散	環境
遠隔制御	汚泥処分	下向流管	環境影響評価
塩化シアン	汚泥処理	かご形誘導電動機	環境基準
塩化第二鉄	汚泥濃縮	過酸化水素	環境教育
塩化ビニル	汚泥発生量	貸付金	環境情報
鉛管	オルトリン酸亜鉛	加水分解	環境対策
塩基度	音響インピーダンス	ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC/MS)	環境問題
遠心分離機	温室効果	ガスクロマトグラフ法	間欠式空気揚水筒
遠心ポンプ	温暖化	ガスケット	慣行水利権
塩素	音聴法	カスケード制御	管材料
塩素イオン	温度成層	上総掘り	監査業務
塩素臭	温度躍層	ガス分離チューブ	監査制度
塩素剤		河川	監視項目
塩素酸	か	河川横断	監視制御システム
塩素酸イオン	加圧空気浮上法	河川水	管種選定
塩素消毒	加圧汙過	河川流量記録	干渉沈降
塩素消費量	貝	仮想市場法 (CVM)	かん水
塩素処理	開渠	仮想水	間接費
塩素代替酸化剤	開削工法	型式承認制度	完全混合槽列モデル
塩素注入比	回収率	型式審査基準	感染力
塩素追加注入	海水	渴水	緩速攪拌
塩素抵抗性	海水性硝化細菌	活性アルミナ	緩速汙過
塩素要求量	海水淡水化	活性化エネルギー	緩速汙過池
エンテロウイルス	海水利用	活性珪酸	感電
エンパワーメント	開水路	活性炭	寒天培地
遠方監視制御	解析方法	活性炭処理	感度分析
	海底送水管	活動基準管理	管内流達時間
お	回転円板法	活動基準原価計算	官能試験
応急給水	回転数制御	可動堰	管の破壊
応急原水応援	回転洗浄	過渡現象	干ばつ
応答変位法	ガイドライン	カドミウム	管破裂
横流式沈澱池	開発途上国	カナダ	官民連携
OH ラジカル	外部委託	カナダ水道水質ガイドライン	管網解析
OSI(開放型システム間相互接続)	外部起因再増殖	かび臭	管網経済設計
大型珪藻 4 種	外部精度管理	かび臭物質分解菌	管網計算
オーシスト	外部電源法	下部集水装置	管網設計
オキシソ銅	界面自動制御	過マンガン酸カリウム消費量	寒冷地対策
押し上げ水量	界面沈降速度	借換債	管路更新
汚染	カウンターパート	カルキ臭	管路更生
オゾン	過塩素酸	カルシウム	管路診断
オゾン・GAC 処理施設	過塩素酸イオン	カルボン酸	管路粗度
オゾン吸収効率	カオリン	河水統制	管路流出
オゾン酸化	加温処理	管	
オゾン処理	加温プロセス	がん	き
オゾン接触槽	化学的酸化	簡易水道事業	機械学習
オゾン注入率	化学的酸素要求量	簡易専用水道	機械施設
汚濁	架橋作用	簡易測定法	機械洗浄
汚濁防止	河口堰	灌漑	機械・電気・計装設備

危機管理	急性毒性	グルホシネート	検査法
機器分析	急速攪拌	クレマ法	減災
企業会計	急速汙過	クロスコネクション	原子吸光度法
企業債	急速汙過池	クロラミン	研修
危険度評価	急速汙過方式	クロルシアン	検針
気候変動	吸着	クロロニトロフェン (CNP)	原水調整池
気候変動シナリオ	吸着装置	クロロフェノール	減衰汙過
疑似フロー	吸着帯長さ	クロロホルム	原生動物
希釈	吸着等温線		建設
技術協力	キュウリ臭	け	懸濁物質
技術継承	凝集	経営委託	原虫
技術評価	凝集・沈澱処理	経営効率	現場処理
技術力	凝集剤	経営シミュレーション	
基準	凝集剤回収	計画一日最大給水量	こ
寄生虫	凝集剤注入率	計画給水区域	広域水道
季節	凝集処理強化	計画給水人口	降雨
気相曝露	凝集阻害	計画給水量	後塩素
既得水利権	凝集池	計画取水量	公害
キトサン	凝集補助剤	計画浄水量	公害対策
希土類元素	強靱性	計画年次	高架水槽
機能診断	業績評価基準	計画1人1日最大給水量	鋼管
機能低下	競争入札	計画目標	好気性芽胞菌
揮発性有機化合物	共存イオン	蛍光分析	高級铸铁管
揮発性有機物	共同研究	経済性	公共下水道
気泡浮上領域	共同検査	傾斜板沈澱池	工業用水
基本計画	共同溝	計装	公共用水域
基本設計	業務改善	経費節約	高効率
逆サイホン	業務指標 (PI)	契約	硬質塩化ビニル管 (PVC)
逆止弁	橋梁添加管	ケーキ層	公衆衛生
逆浸透	漁業権	下水処理水	工場排水
逆浸透法	寄与率	下水道関係法令	工場用水
逆洗排水	魚類	下水道経営	孔食
逆流	キレート樹脂	下水道計画	更新計画
逆流洗浄	金属イオン錯化現象	下水道施設	硬水
逆流防止	金属元素の定量下限	下水道処理	洪水
キャピテーション	近代水道	下水道設備	硬水軟化処理
給水安全度	均等係数	結合塩素	CAUSE モデル
給水管		結合水	更生工事
給水区域	く	ゲルクロマトグラフ法	高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
給水原価	空気圧	減圧弁	高速凝集沈澱池
給水サービス	空気泡揺動洗浄	限界沈降速度	交代制勤務
給水条例	空気酸化	限界浮上速度	高置タンク
給水人口	空気洗浄	限外膜汙過	高調波
給水制限	空気弁	限外汙過	硬度
給水栓	グラウト	減価償却	高度酸化処理
給水栓水	グラフィックパネル	研究開発	高度浄水処理
給水装置	クリノプチロライト	健康利益	高度処理
給水普及率	クリプトスポリジウム	検査	高濃度オゾン

高分子凝集剤 広報 項目反応理論 効率性 高流束膜汚過 固液分離 コーホート 顧客調査 顧客満足 (CS) 国際規格 国際協力 国際交流 国際比較 国際法規 コクサッキーウイルス 固形物負荷 コージェネレーション 湖沼 コスト コストアロケーション 固相抽出 固相マイクロ抽出 (SPME) 国家間の水の共有 固定化菌 固定資産 個別原価 コミュニケーション 湖流 コリラート法 ゴルフ場 コレラ コロイド コンクリート劣化 コンクリートダム コンサルタント コンセクション コンピュータ コンピュータ応用ソフト 混和池  さ 差圧流量計 サービス水準 サーベイランス 災害 災害訓練 細菌 細菌増殖	細菌毒 債権格付け 最小感染量 再生 財政援助制度 再生可能エネルギー 再生水 再生炭 再増殖 最大無作用量 最適オゾン注入率 最適化 最適凝集剤注入量 細胞培養 細胞膜損傷 サイリスタモータ法 再利用 サウジアラビア 酢酸 さく井 錯体 サージタンク 砂層 座談会 殺菌剤 殺虫剤 雑用水 雑用水道 サドル分水栓 酸化 酸化還元電位 産学官 三価クロム 酸化剤 酸化処理 産業廃棄物 三元配置法 三次処理 酸性雨 残留アルミニウム 残留塩素  し 次亜塩素酸 次亜塩素酸カルシウム 次亜塩素酸ナトリウム 次亜ヨウ素酸 シアノバクテリア	ジアルジア シアン CST G/L GC <sub>0</sub> T 値 C18結合型シリカゲル CT 値 CDT(サイクリック形遠方監視制御装置) ジェオスミン COD (化学的酸素要求量) 紫外線 (UV) 紫外線照射 紫外線消毒 自家用発電設備 時間配水量 時間変動 色度 色度除去 事業計画 仕切弁 シグモイド関数 軸流ポンプ ジクロロミン 資源目的 事故 自己検査 ジ酢酸セルロース膜 示差 UV 分光法 GC-TOFMS 支持床 自助努力 地震 地震対策 地震と管路の相対変位 地震被害予測 地震防災土地条件図 止水栓 シスト 施設維持管理 施設基準 施設再構築 施設紹介 自然流下方式 持続可能性 G 値 実験器具 湿地の構成 質量分析	GT 値 自動検針 自動制御 自動分析 尿尿処理 支払意思額 (WTP) 地盤条件 地盤沈下 資本的収支 資本投資 シミュレーション 市民参加 市民ニーズ 事務改善 JICA (国際協力機構) 社会教育 社会的受容性 社会的費用 社会的割引率 遮断器 ジャーテスト ジャンピング電流 収益的収支 重回帰分析 臭化シアン 臭化物イオン 臭気 臭気強度 臭気物質 重金属 集水埋渠 修正ハーディークロス法 臭素イオン 従属栄養細菌 従属栄養細菌増殖能 臭素酸 臭素酸イオン 臭素酸塩 自由地下水 集中管理方式 住民参加 重力式ダム 受益者負担 宿主 取水 取水施設 取水堰 取水塔
---	---	---	---

取水ポンプ	消費者余剰	水銀	水道法
受水槽	消防	水系感染症	水道メータ
主成分分析	消防水利	水撃圧	水道用水供給事業
出水不良	情報処理	水撃作用	水道用品
受電設備	情報提供	水源	水道料金
寿命予測	使用目的別使用水量	水源涵養	水道料金の算定
需要管理	省力化	水源保護区域	水密コンクリート
需要抑制	除去	水源保全対策	水密性試験
需要予測	除去量限界点	水源流域	水門
需要量予測	除菌	水源林	水文調査
循環利用	触媒	水酸基ラジカル	水輸入
瞬時最大水量	除草剤	水資源開発基本計画	水利権
純度	除濁	水質	水力発電
少雨	除鉄	水質汚染事故	数式モデル
省エネルギー対策	処分	水質汚濁	数値シミュレーション
硝化	除マンガン	水質改善費用	スエージライニング工法
小学校教育	処理プロセス選択	水質管理	スケール
消火用水	試料保存	水質管理制度	ステンレス鋼鋼管
消火栓	シールド工法	水質基準	ストックスの法則
浄化槽汚泥	事例調査	水質計器	ストレーナ
仕様基準	新エネルギー	水質検査結果	ストレーナ形集水装置
小規模水道	真菌類	水質向上	スペシエーション
衝撃弾性波法	真空汙過	水質試験	スマートメータ
小口径管	人工涵養	水質試験所資格認定制度	図面管理
上向流式沈澱池	人口粗大汙材	水質障害	スラッジ
上向流式汙過	人材	水質変動	スリップライニング工法
常在菌	人材育成	水質保全対策	スルファミン酸
硝酸イオン選択性樹脂	震災対策	水質予測	せ
硝酸態窒素	人事管理	推進工法	生活用水
仕様試験法	伸縮継手	水生生物	生起確率
浄水	浸出性能基準	水栓	制御計画
浄水器	親水性膜	推測式メータ	精子
浄水施設	深層汙過	水中微生物	制水弁
浄水場発生土	迅速小型カラム試験(RSSCT)	水中ポンプ	成層破壊
浄水処理	震度	推定法	製造方法
浄水処理対応困難物質	浸透	水道管理者	精度管理
浄水処理障害	震度法	水道行政	政府開発援助(O DA)
浄水処理プロセス	信頼性	水道経営	生物化学的酸素要求量(BOD)
浄水スラッジ循環法	信頼性評価	水道計画	生物活性炭
浄水池	親和性	水道財政	生物活性炭処理
浄水貯水池	す	水道事業	生物系モデル
状態推定法	水圧試験	水道条例	生物効果
状態パラメータ	水位制御	水道施設用ゴム	生物除去
消毒	水温	水道水	生物処理
消毒剤	水温躍層	水道水源保護	生物処理
消毒副生成物(DBP)	水害	水道水質管理計画	生物泥
消毒副生成物規則	水管橋	水道水質基準	生物被膜
蒸発残留物		水道統計	生物付着担体



生物膜	総括指標	太陽エネルギー	畜産排水
生物汚過膜	総合的水質管理	耐用限界	地形
生分解性有機物	総合的品質管理 (TQM)	耐用年数	知識継承
精密膜汚過	総合防災計画	ダイレクト表洗	窒素
生理的毒性	相互援助	多管発酵管法	地表水
整流壁	相互相関分析	他金属の影響	地表水水質指標
ゼオライト	増殖抑制	濁質除去	地表水分類基準
堰堤	送水管	濁質成分	地方公営企業
石綿セメント管	相対保持値	濁質排出率	地方水道
セシウム	総有機臭素化合物	濁質抑留量	着水井
ゼータ電位	層流	濁水解消	着濁
石灰処理	造粒脱水法	ダクタイル鑄鉄管	中圧ランプ
雪害対策	総量規制	濁度	中塩素処理
設計・建設・運営 (DBO)	藻類	多元 ARIMA モデル	中央アリゾナ計画水
設計法	藻類由来有機物質	多重効用真空蒸発法	中央コンピュータシステム
接触酸化	促進酸化法	多層汚過	中間塩素処理
接触池	測定精度	多段フラッシュ蒸発法	中空糸精密汚過膜
接触汚過	測定方法	脱水	中空糸膜
節水	速度式	脱窒	中水道
接線流羽根車式メータ	組織	立型集水井	中塩素
絶対粗度	疎水性	立坑	中性化
接点エネルギー位法	疎水性膜	多点流入型管網	鑄鉄管
節点水圧	損益計算書	妥当性評価	注入設備
セップバック	損失係数	タービンポンプ	超音波減衰検査法
セミマイクロ高速液体クロマトグラフ法	損失水頭	WHO (世界保健機関)	超音波流量計
セメントモルタルライニング工法	た	タブレット型端末	調整池
セルソーター	タイ	多変量解析	直接採砂法
セルビウス法	タイ王国首都圏水道公社 (MWA)	ダム	直接注入法
ゼロエミッション	タイ地方水道公社 (PWA)	ダム放流水	直接複層汚過
前塩素処理	ダイアフラム	多目的ダム	直接汚過
洗管	大韓民国	ダグジーの法則	直流電源設備
前駆物質	大気汚染	タンク貯留	直流負荷
線形計画法	大気循環パターン	炭酸化	貯水
戦災	大口径管	淡水化	貯水施設
洗剤	第三者委託	断水	貯水槽水道
潜在心理特性	大循環モデル	弾性波探査	貯水池
洗砂設備	耐震化	断続配水	貯蔵設備
全酸素要求量	耐震適合性	短絡流	直結式給水
洗浄モデル	大深度地下	ち	地理情報システム (GIS)
染色体異常試験	帯水層	地域特性	沈砂池
線虫	帯水層試験	チオシアン酸イオン	沈水植物
全有機炭素 (TOC)	台数制御	地下水	沈澱
専用水道	代替指標	地下水位記録	つ
そ	代替消毒剤	地下水汚染	追加塩素処理
増圧直結給水	大腸菌	地下ダム	継手
増圧ポンプ	大腸菌群	地球温暖化	津波
総括原価	大腸菌ファージ	地球環境	

て	と	ナノ汙過	排水
THM シミュレーション	土圧	鉛	配水管
DSM (需要者側の対策手法)	銅	鉛・銅規則	配水管取替え
DNA (デオキシリボ核酸)	同位体	軟水	配水管網
TOX (全有機ハロゲン化合物)	透過光強度	軟水化	配水コントロール
TOC 除去	同化性有機炭素 (AOC)	難燃剤	配水施設
DOC 除去	銅管	に	排水処理
低減化	統計	2-MIB	配水池
低水温	統計解析	二元給水	配水池水位
定着	統計検定	二酸化塩素	配水池容量
DDC (ダイレクトデジタルコントロール)	凍結	二酸化炭素	配水塔
DDT	導水管	二酸化炭素排出	配水ブロック
D/DBP 規則	導水管相互連絡	二酸化炭素排出	排水弁
停電	透水係数	二酸化チタン	配水方式
低濃度濁度計	導水施設	二段階塩素処理	配水ポンプ
定量的微生物リスク評価	導水路	二段凝集	配水流量
定量分析	同定	二段汙過	配水量分析
データ解析	動的解析法	ニューラルネットワーク	排泥
データ通信	導電性 MF 膜	2,4,6-トリクロロアニソール-d3	配電設備
データベース	動物用医薬品	ね	ハイドロキシアパタイト
データマイニング	動力学モデル	ネットワーク	HYDROS 工法
データログ	トキシプラズマ	熱分解ガスクロマトグラフィー	パイロットプラント
鉄	特殊処理	熱分解 GC-MS	破過
鉄バクテリア	毒性	粘土鉱物	破過曲線
テレコントロール	特定施設	燃料電池	白亜層 (チョーク)
テレメータ	都市水道	の	曝気汙過
テロ対策	土質情報	農業用水	薄層クロマトグラフ
電解	都市水代謝	農業利用	バクテリア
電気化学	途上国	濃縮	バクテリオファージ
電気検層	土壌腐食	濃縮加速	曝露量評価
電気工作物	塗装	濃縮槽	バタフライ弁
電気伝導度	トリクロラミン	農薬	発がん性物質
電気透析	トリクロロエチレン	ノジェラリン	曝気
電子計算機	トリハロメタン (THM)	ノロウイルス	パッケージプラント
電子顕微鏡	トリハロメタン対策	ノンポイント汚染	発情ホルモン
電磁弁	塗料	は	羽根車式メータ
電食	トルク	ハーディークロス法	パルス応答法
電食防止	トレーサー	パーペーパーレーション	ハロアセトニトリル類
電磁流量計	トンネル	バイオアッセイ	ハロ酢酸類
天水	トンネル工法	バイオセンサー	半回分式試験
電動機	な	排オゾン処理	バンクフィルトレーション
天然水	内圧	廃棄物	バングラデシュ
天然有機物 (NOM)	内部波	排出水道水	半減期
天日乾燥	内部標準物質	廃水	斑状菌
電力原単位	内分泌攪乱化学物質	配水	判断指標
電力使用量	内面腐食		反応次数
電力量	ナノ粒子		反応槽
			反応速度

ひ	ピリジン・ピラゾロン法	プラスチック管路	変異原物質
被圧地下水	微粒子	プラス PS-2	ベンチマーキング
PET ライニング	微粒子計	プラスミド	ベンチュリ管
pH	微粒子計測	プランクトン	変電設備
pH 制御	微量元素	不良債権	ベントナイト
非イオン界面活性剤	微量分析	フルボ酸	鞭毛藻類
ピーク圧力	微量汚染物質	フレーバ特性	鞭毛虫類
PCR	微量有害有機成分	フロイントリッヒ式	
PC タンク	微量有機物	フローインジェクション分析	ほ
PT-GC/MS	比例拡散設計法	フローサイトメトリ	ホイラー形
BDOC(生物分解可能有機炭素)	品質管理	フロック	包括的民間委託
PPP(官民パートナーシップ事業)		フロック形成	芳香族化合物
PFAS	ふ	フローテーション	放射性核種
PFOA	ファウリング	分解特性	放射性物質
PFOS	ファジィ集合	分画	放射能
非開削工法	ファジィ線形計画法	分画フェンス	防食
被害推定式	ファンデルワールスカ	分散	防水目地
被害の予期値	フィールドテスト事業	分散型	ハウ素
光化学分解	ブースタ装置	分散率	放電
光ケーブル	富栄養化	分子量	ホームページ
光触媒	フェニトロチオン	分子量分布	ボーリング
光分解	フェノール類	分水栓	ボールタップ
引き抜き法	フォトダイオードアレイ検出器	分析方法	ボールミル
ピコプランクトン	深井戸	粉体汜過	補強対策
非常事態	不確実性	分布	保護コロイド作用
微生物	不活性	分別定量	保持指標
微生物活性	負荷率	糞便汚染指標	補修
微生物分解	不感水量	粉末活性炭	補助金
ヒ素	複合反応	分離	ポストカラム
微地形区分	伏流水	噴流	保存
引張強度	浮上処理	分類 (同定)	保存試験
比抵抗	腐食	へ	ボトル水
非定常水理解析	腐食防止	ペイオフマトリックス	哺乳動物細胞
非破壊試験	伏せ越し	平均流速	ポリエチレン管
比表面積	不確かさ	米国環境保護庁 (USEPA)	ポリエチレンスリーブ
非付加価値原価	不断水工法	米国水道協会 (AWWA)	ポリ塩化アルミニウム (PAC)
微粉炭	普通铸铁管	米国水道協会研究基金(AWWARF)	ポリ塩化ビフェニル (PCB)
評価	普通沈澱池	BASIC プログラム	ポリオウイルス
評価値	フッ素除去	併用消毒	ポリジメチルシロキサン(PDMS)
病原性細菌	フッ素添加	ヘーゼンウィリアム公式	/ジビニルベンゼンファイバー
病原微生物	不凍栓	ヘキサメチレンテトラミン	ポリプロピレン製容器
標準溶液	不平均力	ベスト・プラクティス	ポリユートポンプ
表層取水	フミン吸着容量	ペルフルオロ化合物	ポリリン酸
費用対効果	フミン酸	ペレット流動層	ホルムアルデヒド
費用便益分析	フミン質	変圧器	ポンプ
表面洗浄	フミン水	変異原性	ポンプ効率
表流水	浮遊物質濃度	変異原性強度	ポンプ場
表流水処理規則	不溶性電極		

<p>ま</p> <p>マイクロウェル</p> <p><i>Microcystis</i></p> <p>マイクロシミュレーション</p> <p>マイクロストレーナ</p> <p>マイクロプラスチック</p> <p>マイクロフロック</p> <p>舞い戻り率</p> <p>前塩素処理</p> <p>前処理</p> <p>前負荷</p> <p>膜汚染</p> <p>膜間差圧</p> <p>膜監視</p> <p>膜供給水質評価法</p> <p>膜処理</p> <p>膜洗浄定流束膜汚過</p> <p>膜操作条件</p> <p>膜損傷</p> <p>膜破断</p> <p>膜分離</p> <p>膜分離機構</p> <p>膜閉塞係数</p> <p>膜閉塞モデル</p> <p>膜汚過</p> <p>マクロセル腐食</p> <p>摩擦損失水頭</p> <p>末端点</p> <p>マッドボール</p> <p>マッピングシステム</p> <p>麻痺性貝毒</p> <p>マンガン</p> <p>マンガン砂</p> <p>慢性毒性</p> <p>み</p> <p>身替り建設費</p> <p>未規制汚染物質</p> <p>ミクロキスティン</p> <p>水安全計画</p> <p>水運用</p> <p>水運用計画</p> <p>水管理計画</p> <p>水供給と衛生</p> <p>水資源</p> <p>水需要変動</p> <p>水需要予測</p> <p>水循環</p>	<p>水使用調査</p> <p>水消費量</p> <p>水ストレス</p> <p>水の処理性</p> <p>水の華</p> <p>水分析</p> <p>水枠組み指令</p> <p>乱れ強度</p> <p>ミックスモードカラム</p> <p>密度流</p> <p>ミネラルウォーター</p> <p>未利用エネルギー</p> <p>民営化</p> <p>民営水道</p> <p>む</p> <p>無蓋貯水池</p> <p>無機物質</p> <p>無効水量</p> <p>無収水量</p> <p>無停電電源設備</p> <p>め</p> <p>メダカ</p> <p>メディア</p> <p>メンブランフィルタ</p> <p>メンブランフィルター法</p> <p>も</p> <p>モーメント解析</p> <p>模型実験</p> <p>モデル</p> <p>モニタリング</p> <p>藻発生対策</p> <p>モルタルライニング</p> <p>モンテカルロシミュレーション</p> <p>や</p> <p>薬液注入工法</p> <p>薬品処理</p> <p>薬品洗浄</p> <p>薬品注入設備</p> <p>薬品沈澱池</p> <p>ゆ</p> <p>UF 膜</p> <p>有害汚染物質</p> <p>有害物質</p>	<p>有機汚染物質</p> <p>有機性高分子凝集剤(ポリマー)</p> <p>有機物</p> <p>有機物除去</p> <p>有機フッ素化合物</p> <p>有機リン系農薬</p> <p>有限要素法</p> <p>有孔管形</p> <p>有効径</p> <p>有効水量</p> <p>有効率</p> <p>有収水量</p> <p>有収率</p> <p>優先リスク</p> <p>誘導結合プラズマ/質量分析( ICP/MS) 法</p> <p>誘導結合プラズマ発光分光分析法</p> <p>UV 吸収</p> <p>遊離塩素</p> <p>遊離炭酸</p> <p>ユニット化装置</p> <p>よ</p> <p>溶解性物質</p> <p>溶解性有機炭素 (DOC)</p> <p>幼児死亡率</p> <p>溶出</p> <p>揚水試験</p> <p>溶接</p> <p>ヨウ素</p> <p>ヨウ素吸着性能</p> <p>ヨウ素酸</p> <p>溶存酸素</p> <p>溶存有機物</p> <p>揚程</p> <p>用途別使用水量</p> <p>溶媒抽出法</p> <p>浴室</p> <p>抑留懸濁物質</p> <p>ヨコエビ</p> <p>予測モデル</p> <p>予防保全</p> <p>世論形成活動</p> <p>ら</p> <p>Larson 指数</p> <p>ライニング</p> <p>ライニング鋼管</p>	<p>ライフライン</p> <p>ラグーン</p> <p>ラジカル</p> <p>ラドン</p> <p>ランゲリア指数</p> <p>藍藻類</p> <p>乱流</p> <p>り</p> <p>リエンジニアリング</p> <p>リサイクル</p> <p>リスク管理</p> <p>リスクコミュニケーション</p> <p>リスク事象</p> <p>リスク対策</p> <p>リスク認識</p> <p>リスクの分類</p> <p>リスク評価</p> <p>リスク分担</p> <p>リゾート</p> <p>離脱防止継手</p> <p>流域</p> <p>硫化水素</p> <p>粒径分布</p> <p>硫酸アルミニウム</p> <p>硫酸第二鉄</p> <p>硫酸銅処理</p> <p>粒子カウンタ</p> <p>粒子径</p> <p>粒子数</p> <p>粒子半径・数の測定</p> <p>粒子付着性</p> <p>流出解析</p> <p>流出率</p> <p>粒状活性炭 (GAC)</p> <p>粒状汚過</p> <p>流動電流検出器</p> <p>粒度分布</p> <p>流入水の流入深度</p> <p>流量計</p> <p>流量算定法</p> <p>流量測定</p> <p>料金改定</p> <p>料金体系</p> <p>料金徴収</p> <p>料金保証保険</p> <p>料金前払</p> <p>利用者サービス</p>
--	--	---	---

<p>緑藻類 リン リン酸添加</p> <p>れ</p> <p>レイノルズ数 レオポルド形集水装置 レジオネラ レジリエンス 連続流多重運用モデル</p> <p>ろ</p> <p>漏洩生物 老朽管更新 漏水 漏水調査 漏水防止 漏水量 ロータンク 汙過 汙過砂 汙過速度 汙過阻止率 汙過抵抗 汙過閉塞 汙過補助剤 汙過膜 汙過面積 汙過モデル 汙材 汙材の混合 汙速 ロタウイルス 六価クロム ロックフィルダム</p> <p>わ</p> <p>割戻し金制度</p>			
---	--	--	--

## 分類項目一覧表

コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
00	巻頭言	020302	検針制度
		020303	料金徴収
	法制・行政	020304	水道料金表・料金体系
	(水道関係法令)	020310	その他
010101	水道法		(人事・労務・研修)
010102	水道条例(旧水道法)	020401	人事一般
010103	給水条例	020402	労務関係
010104	地方公営企業法	020403	職員採用関係
010105	水資源関係法	020404	職員研修
010106	環境保全関係法	020410	その他
010110	その他		(広報・広聴)
	(水道関係行政)	020501	広報一般
010201	水道行政	020502	水道週間関係
010202	公営企業行政	020503	各種イベント
010203	水資源行政	020504	節水PR
010204	環境行政	020505	情報開示
010210	その他	020510	その他
	(訴訟・判例)		計画及び施設概要
010301	労働関係		(基本計画)
010302	訴訟・判例	030101	水道計画論
010310	その他	030102	管理論・管理計画
	水道経営	030103	需要予測
	(経営一般)	030104	事業概要
020101	経営一般	030105	広域化
020102	事務改善・OA化	030106	更新計画
020103	統計資料	030107	耐震化計画
020104	民活・民営	030108	再利用計画
020105	営業業務	030110	その他
020106	事業統合		(実施計画)
020110	その他	030201	実施計画
	(財務)	030202	実施設計
020201	財務一般	030203	工事報告
020202	財政計画	030204	施設更新
020203	会計	030205	環境対策
020204	契約	030210	その他
020205	財産管理		(施設概要)
020210	その他	030301	施設概要
	(水道料金)	030310	その他
020301	水道料金一般		

コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
	<b>水源・取水・導水</b>		(沈澱)
	(水源)	050401	沈澱理論
040101	水利権	050402	沈澱施設
040102	水資源開発・管理	050403	傾斜板(管)沈澱池
040103	水源保護	050404	強制沈澱池
040104	水源涵養	050405	高速凝集沈澱池
040105	河川	050410	その他
040106	ダム・貯水池・自然湖沼		
040107	地下水・伏流水・湧水		(汙過)
040108	海水・かん水	050501	汙過理論
040110	その他	050502	緩速汙過
		050503	急速汙過
	(取水)	050504	多層汙過
040201	取水一般	050505	特殊汙過
040202	取水施設の設計・施工	050506	汙材
040203	取水施設の管理	050507	下部集水装置
040210	その他	050508	膜汙過
		050510	その他
	(導水)		(浄水池)
040301	導水一般		浄水池一般
040302	導水施設の設計・施工	050601	その他
040303	導水施設の管理	050610	
040310	その他		(消毒)
	<b>浄水</b>	050701	消毒一般
	(浄水処理)	050702	塩素及び塩素剤
050101	浄水処理一般	050703	貯蔵設備・注入設備
050110	その他	050704	除害設備
		050705	紫外線照射
	(浄水施設)	050710	その他
050201	浄水施設一般		(高度浄水処理)
050202	浄水施設の設計・施工		高度浄水処理一般
050203	浄水施設の管理	050801	活性炭処理
050210	その他	050802	オゾン処理
	(凝集・フロック形成)	050804	生物処理
050301	凝集理論	050810	その他
050302	フロック形成理論		(特殊処理)
050303	凝集施設		特殊処理一般
050304	フロック形成施設	050901	侵食性遊離炭酸除去
050305	凝集剤	050902	フッ素除去
050306	凝集補助剤	050903	色度除去
050307	薬品注入設備	050904	トリハロメタン対策
050310	その他	050905	トリクロロエチレン等対策
		050906	陰イオン界面活性剤除去
		050907	

コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
050908	臭気除去	070302	管網解析
050909	アンモニア性窒素・硝酸性窒素除去	070303	配水管の施工
050911	ヒ素除去	070310	その他
050910	その他		
	(その他の処理)		(配水施設の管理)
	前塩素処理・中塩素処理	070401	管理一般
051001	エアレーション	070402	配水施設の衛生管理
051002	除鉄・除マンガン	070403	腐食と防食
051003	生物除去	070404	電食と電食防止
051004	海水淡水化	070405	配水管の更生
051005	その他	070406	消火用水
051010		070407	管理用機器
	(排水処理)	070408	緊急時の対応
	排水処理一般	070409	施設診断
051101	浄水場排水の特性	070410	その他
051102	排水池・排泥池		
051103	濃縮・調整		(配水コントロール)
051104	脱水	070501	配水コントロール一般
051105	乾燥	070502	配水系の水量管理
051106	処分・有効利用	070503	配水系の水質管理
051107	その他	070510	その他
051110			
	<b>送水</b>		(漏水防止)
	(送水)	070601	漏水防止一般
060101	送水一般	070602	漏水防止関連機器
060102	送水設備	070603	漏水防止作業と効果
060110	その他	070610	その他
	(送水管)		<b>給水</b>
060201	送水管の設計・施工		(給水装置)
060210	その他	080101	給水装置一般
		080102	給水管の設計・施工
		080103	給水装置の管理
	<b>配水</b>	080104	給水装置の衛生管理
	(配水池)	080105	水道メータ
070101	配水池の設計・施工	080106	特殊器具
070102	配水池の管理	080107	浄水器
070110	その他	080110	その他
	(配水塔・高架タンク)		(給水方式)
070201	配水塔の設計・施工	080201	給水方式一般
070202	配水塔の管理	080202	直結給水
070210	その他	080203	貯水槽水道
		080210	その他
	(配水管)		
070301	配水管の設計		



コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
	<b>水道用資材</b>		(電動機)
	(水道用管)	100201	電動機一般
090101	水道用管一般	100202	電動機の種類
090102	鋳鉄管	100203	回転速度制御
090103	ダクタイル鋳鉄管	100210	その他
090104	銅管		
090105	石綿セメント管		(各種機械設備)
090106	プラスチック管	100301	機械設備一般
090107	鉛管	100302	水中機械
090108	ステンレス鋼管	100303	空気源装置
090109	塗覆装・ライニング	100304	クレーン・ホイスト
090110	その他	100305	換気・空調設備
		100310	その他
	(継手類)		
090201	継手類一般		(電力設備)
090202	いんろう継手	100401	電力設備一般
090203	メカニカル継手	100402	受電計画
090204	フランジ継手	100403	受変電設備
090205	伸縮継手	100404	非常用電源設備
090206	耐震継手	100410	その他
090210	その他		
	(弁類)	100501	(新エネルギー)
090301	弁類一般	100502	新エネルギー一般
090302	仕切弁	100503	コージェネレーションシステム
090303	バタフライ弁	100504	太陽光発電
090304	ロート弁	100505	燃料電池
090305	空気弁	100510	風・水力発電
090306	栓類		その他
090310	その他		
	(流量計)	110101	<b>計装</b>
090401	流量計一般	110102	(計装用機器)
090402	ベンチュリ流量計	110103	計装一般
090403	電磁流量計	110104	流量計測
090404	超音波流量計	110105	水位計測
090410	その他	110106	水圧計測
		110107	水質計測
		110110	その他の計測
			各種施設の計測
			その他
	<b>機械・電気</b>		
	(ポンプ設備)		
100101	ポンプ設備一般		(監視操作設備)
100102	ポンプ設備の計画・設計・施工	110201	管理方式
100103	キャビテーション	110202	監視設備
100104	水撃作用	110203	制御設備
100105	ポンプの制御	110204	操作設備
100110	その他	110205	伝送設備

コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
110210	その他		(細菌学的試験法)
	(コンピュータ)	120401	細菌学的試験法一般
110301	コンピュータ一般	120402	一般細菌
110302	基本計画	120403	大腸菌・大腸菌群
110303	システム設計	120404	ウイルス
110304	ハードウェア	120405	その他指標細菌
110305	ソフトウェア	120410	その他
110306	応用システム		(生物学的試験法)
110307	更新	120501	生物学的試験法一般
110308	マッピングシステム	120502	試験機器・器具・試薬
110310	その他	120503	生物一般
	水質	120504	藻類
	(水質管理)	120505	動物
120101	水質管理一般	120506	原虫
120102	水質項目の意義	120510	その他
120103	水質基準		(水質に関する調査研究)
120104	環境基準	120601	調査研究方法
120105	毒性試験・評価	120602	地下水の調査研究
120106	健康リスク評価	120603	河川水の調査研究
120110	その他	120604	貯水池水の調査研究
	(水質試験)	120605	給配水系における調査研究
120201	試験方法一般	120606	水道用資機材に関する調査研究
120202	試験方法原理	120610	その他
120203	試験機器・器具・試薬		(処理に関する調査研究)
120204	精度管理	120701	処理一般
120205	機器分析	120702	凝集・沈澱
120210	その他	120703	汙過
	(理化学的試験法)	120710	その他
120301	理化学的試験法一般		(細菌等に関する調査研究)
120302	重金属	120801	一般細菌
120303	鉄・マンガン	120802	大腸菌・大腸菌群
120304	塩素	120803	ウイルス
120305	溶存酸素・酸素要求量	120804	その他指標細菌
120306	窒素	120810	その他
120307	合成洗剤		(生物に関する調査研究)
120308	フッ素		生物一般
120309	有機物	120901	藻類
120310	微量有機物	120902	動物
120311	農薬	120903	原虫
120320	その他	120904	その他
		120910	

コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
	(特定物質に関する調査研究)	130510	その他
121001	放射能・放射性物質		
121002	合成洗剤		(事故)
121003	消毒副生成物	130601	事故一般
121004	内分泌攪乱化学物質	130602	水質汚染事故
121005	ダイオキシン類	130603	管路破損
121006	変異原性物質	130610	その他
121010	その他		
	(水質汚濁・汚濁防止)		<b>海外水道事情</b>
121101	水質汚濁一般	140101	(アフリカ)
121102	地下水の汚濁	140110	共通
121103	地表水の汚濁		その他
121104	富栄養化		
121105	汚濁源・汚濁物質	140201	(アジア)
121106	汚濁防止対策	140202	共通
121110	その他	140203	中国
	(再利用)	140204	インドネシア
121201	再利用一般	140205	フィリピン
121202	下水の再利用	140206	シンガポール
121210	その他	140210	タイ
	<b>危機管理</b>		その他
	(地震災害)	140301	(中近東)
130101	震災対策一般	140310	共通
130102	被害調査		その他
130103	診断評価		
130110	その他	140401	(ヨーロッパ)
	(喝水)	140402	共通
130201	喝水対策一般	140403	イギリス
130210	その他	140404	フランス
	(風水害)	140405	ドイツ
130301	風水害対策	140406	オランダ
130302	雪害対策	140410	スイス
130303	凍結・寒波対策		その他
130310	その他	140501	(北アメリカ)
	(戦時対策)	140502	共通
130401	戦時対策一般	140503	アメリカ合衆国
130410	その他	140510	カナダ
	(危機管理)		その他
130501	危機管理一般	140601	(中南アメリカ)
		140602	共通
		140610	メキシコ
			その他

コード番号	分類項目	コード番号	分類項目
	(オセアニア)	3105	国際標準
140701	共通	3110	その他
140702	オーストラリア		
140710	その他		
	(その他)		
140801	海外事情一般		
140810	その他		
	<b>水道史資料</b>		
1501	文献資料		
1502	写真資料		
1503	その他		
19	<b>随筆</b>		
	<b>下水道</b>		
2001	法令・経営及び事務		
2002	下水道計画及び施設概要		
2003	下水処理・処分		
2004	下水道施設		
2005	水質		
2006	下水道設備		
2007	海外下水道事情		
2008	下水道史資料		
2009	尿尿・厨芥及び塵芥処理		
2010	その他		
21	<b>工業用水</b>		
	<b>日本水道協会関係</b>		
3001	一般		
3002	総会関係		
3003	地方支部関係		
3004	会誌関係		
3005	検査・認証・ISO 関係		
3006	規格関係		
3007	研究発表会関係		
3010	その他		
	<b>国際活動関係</b>		
3101	IWA (国際水協会)		
3102	IWA 世界会議		
3103	他の国際会議		
3104	国際協力		